

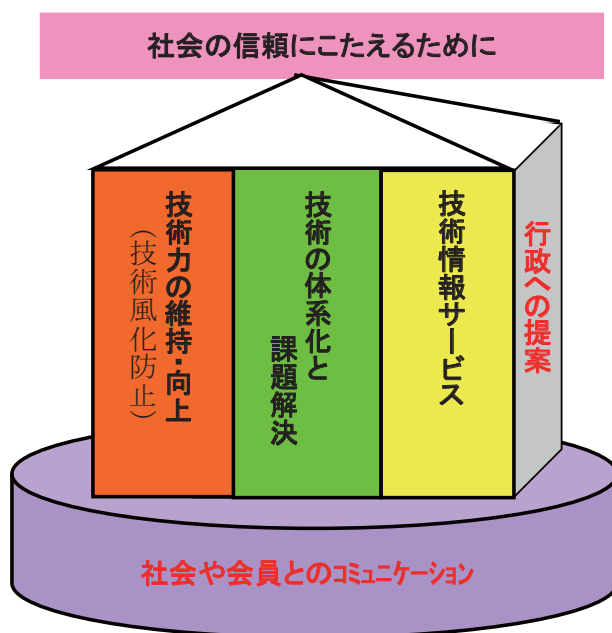
鉄道技術推進センターの活動

【概要】

鉄道技術推進センターは、鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの皆様に会員になっていただき、会員各社が協調連携し、組織、技術分野の垣根を超えて共通する技術課題を解決するための場として、平成8年7月に設立されました。

現在、全国の鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの皆様とコミュニケーションを取り、「技術力の維持・向上」、「技術の体系化と課題解決」及び「技術情報サービス」の3本の柱を立てて、活動を行っています。

【推進センターの役割】



【活動方針】

- ・ 技術の継承、技術風化防止に向けた活動の積極的な推進
- ・ 性能規定化に即した技術基準関連ツールなどの整備
- ・ 会員の皆様に共通する鉄道技術に関する調査研究の実施
- ・ 会員の皆様の要望に対応した技術情報の発信
- ・ 推進センター活動の周知や意見交換の積極的な実施

【主な活動】

技術力の維持・向上

- 技術支援
- 鉄道設計技士試験

技術の体系化と課題解決

- 技術基準および調査研究

技術情報サービス

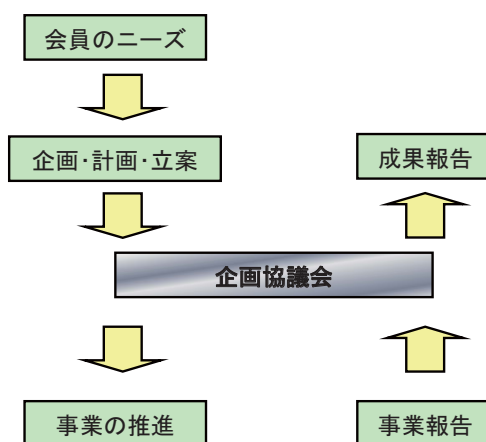
- 会員用ホームページ
- 安全データベース

【推進センターの運営】

- ・推進センターの活動は会員のニーズに基づき、推進されます。
- ・推進センターの運営等を協議するため、学識経験者、鉄軌道事業者、鉄道関連企業等の代表からなる企画協議会を設置しています。
- ・推進センターの活動は会員の会費をもとに運営されています。

会員数（平成20年7月現在）

第1種会員 （鉄軌道事業者）	176
第2種会員 （鉄道関連企業）	176
第3種会員 （学校等）	9
計	361



企画協議会の位置付け